

各位

2022年1月17日
第一交通産業株式会社
代表取締役 田中 亮一郎

日本自動車会議所 第1回目となる新表彰制度で『特別賞』を受賞

本日（2022年1月17日）、日本自動車会議所（東京都港区、会長：内山田竹志）が創立75周年を機に日刊自動車新聞社との共催で創設した表彰制度『クルマ・社会・パートナーシップ大賞』の選考の結果、公式サイトにおいて、第一交通産業グループの**おでかけサポート事業**（おでかけ乗合タクシー、ママサポートタクシー、子どもサポートタクシー、お墓参りサポートタクシー）が『特別賞』を受賞したことが公表されました。

この『クルマ・社会・パートナーシップ大賞』は、「550万人にもものぼる自動車業界で働く人々や、自動車ユーザーも含め、自動車にかかわる全ての方々にあらためて感謝を伝える場を作りたいとの気持ちとともに、取り組みの社会的浸透を図る狙いから、賞の創設に至った」と目的が公表されております。

第1回目（2021年度）の選考は、主催者推薦に加え、一般、同会議所（165会員）からの公募75件から、選考委員会（委員長：鎌田実 東京大学名誉教授、ほか、法人社会活動や自動車業界に詳しい有識者で構成）が大賞(1)、部門賞(4)、特別賞(2)を選考。

表彰式は、2022年2月7日に東京都内で開催される予定です。

新型コロナウイルスの影響が続くなか、今後も「ユニバーサルサービス」を目指し、お客様の利便性の向上により、より快適で魅力的な「第一交通産業グループ」として地域に貢献したいと考えております。

記

『特別賞』の受賞にあたり審査された4部門

- ・「モビリティに関する課題や、モビリティの手段を通じた社会課題の解決に取り組んでいる」
- ・「SDGs目標達成につながる取り組みを行っている」
- ・「地域や自治体と協働・連携し、地域活性化に取り組んでいる」
- ・「ユーザーとして自動車を大切に扱い、性別や年齢に関わらず幅広い層から評価される取り組みを行っている」



以上

〈本件に関するお問い合わせ先〉

第一交通産業株式会社
交通事業部 営業推進課：093-511-8830